

# 令和元年度 事業報告書

当財団は、自動車のナンバープレートの活用等を通じ、交通の利便性及び安全性の向上等に関する事業、まちづくり、観光等に関する事業及び社会福祉、教育、文化、体育、国際交流、環境の保全等の増進を目的とする事業に対する支援を行うとともに、これらの事業の振興を図り、公共の福祉の増進に資することを目的とした事業に取り組んでいる。本年度は、以下のとおり事業を実施した。

## I. 会議の開催

### (1) 評議員会

|      |   |
|------|---|
| 開催日  | 令和元年 6 月 17 日   |
| 開催場所 | T K P 東京駅八重洲カンファレンスセンター                                     |
| 決議事項 | 1) 平成 30 年度計算書類等（案）の承認について<br>2) 評議員の選任について<br>3) 役員を選任について |
| 報告事項 | 1) 平成 30 年度事業報告書について  |

### (2) 理事会

#### (第 1 回理事会)

|      |   |
|------|---|
| 開催日  | 令和元年 5 月 29 日   |
| 開催場所 | 公益財団法人日本デザインナンバー財団事務室   |
| 決議事項 | 1) 平成 30 年度事業報告書（案）の承認について<br>2) 平成 30 年度計算書類等（案）の承認について<br>3) 役員候補者の推薦について<br>4) 定時評議員会の開催について |
| 報告事項 | 1) 職務執行状況の報告について  |

#### (第 2 回理事会)

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 開催日  | 令和元年 6 月 17 日           |
| 開催場所 | T K P 東京駅八重洲カンファレンスセンター |
| 決議事項 | 1) 代表理事（理事長）の選定について     |

#### (臨時理事会)

|      |                |
|------|----------------|
| 開催日  | 令和元年 12 月 10 日 |
| 開催方法 | 決議の省略の方法       |

決議事項 1) 公益目的事業に係る内閣府への変更認定申請について

(第3回理事会)

開催日 令和2年3月17日

開催場所 公益財団法人日本デザインナンバー財団事務室

決議事項 1) 令和2年度事業計画書(案)の承認について  
2) 令和2年度収支予算書(案)の承認について  
3) 公益財団法人日本デザインナンバー財団助成対象者  
選考規程の一部」改正(案)について

報告事項 1) 職務執行状況の報告について

## II. 事業実施状況

### 1. 寄付金の募集及び管理

当財団が行う支援事業や図柄入りナンバープレートに関する調査、研究、広報及び啓発などの事業などに充てるため、以下の寄付金を募集・管理した。

- ① 「ラグビーワールドカップ 2019」における交通の利便性向上等に対する支援事業への寄付金
- ② 「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」における交通の利便性向上等に対する支援事業への寄付金
- ③ 地方版図柄入りナンバープレートが導入されている地域における交通改善・観光振興などに資する取組みの支援事業への寄付金
- ④ その他当財団の目的を達成するために必要な事業への寄付金

※ ①の「ラグビーワールドカップ 2019」における交通の利便性向上等に対する支援事業への寄付金については、令和元年11月29日をもって募集を終了。

### 2. ラグビーワールドカップ2019輸送力増強事業等助成事業の公募及び助成

全国12会場で開催されるラグビーワールドカップ2019大会の輸送力増強事業等に対する助成事業の公募を平成31年4月15日から令和元年5月17日までの間で実施した。

この公募には、大会開催地域の7地域(札幌、熊谷、横浜、静岡、豊田、

東大阪、神戸) から交付申請があり、前回の公募で審査保留としていた4地域(岩手、大分、福岡、熊本)を合わせた11地域の事業について、7月9日に開催された第3回助成対象者選考委員会において助成金の交付決定がなされ、助成金55,625千円を交付した。

### 3. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会交通利便性向上事業に対する助成事業の実施

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会交通利便性向上事業に対する助成事業の第2回目の公募を令和元年8月19日から9月18日までの間で実施した。

この公募には、バス車両の移動等円滑化に要する事業関係で72台分、タクシー車両の移動等円滑化に要する事業関係で126台分の交付申請があり、12月9日に開催された第4回助成対象者選考委員会において、バス車両及びタクシー車両の合計198台分について助成金の交付決定が行われた。

また、第1回目の公募により交付決定を受けたタクシー車両のうち、導入済みとなった13台分について助成金7,800千円を交付した。

### 4. 地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業に対する助成事業の実施

地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業に対する助成事業の実施前(令和元年6月から7月)に、地方版図柄入りナンバープレートを導入した41地域の地方自治体を対象に、寄付金活用事業についての説明会を開催した。

同事業の実施要領等については、7月9日に開催された第3回助成対象者選考委員会においてご了解を頂き、助成事業の公募を令和元年8月19日から10月10日までの間で実施した。

この公募には、熊本地域から高齢運転者安全運転装置設置支援事業に対する交付申請があり、12月9日に開催された第3回助成対象者選考委員会において申請どおり助成金の交付決定を行った。

## 5. 内閣府公益認定等委員会に対する変更認定

地方版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業に対する助成事業の助成対象事業を拡充するため、令和元年12月26日付けで、内閣総理大臣に対し、公益目的事業の変更認定申請を行った。

本申請は、令和2年3月23日付けで内閣総理大臣より申請どおりの認定を受けたため、令和元年度第3回理事会において、助成対象者選考規程の一部改正が決議された。

## 6. 図柄入りナンバープレートの導入促進のための調査報告書の活用

平成31年3月に取りまとめた「図柄入りナンバープレートに関する調査」報告書を基に、地方版図柄入りナンバープレートを新たに導入した41地域の地方自治体を対象として各地で開催した地方説明会において、同調査で得られた図柄入りナンバープレートの現状や普及促進策等についての説明を行った。また、各地域からの要望に応じ、本調査の実施時に得られた普及促進に必要と思われる関係情報について、適宜、情報の提供を行った。

### 附 属 明 細 書

事業報告については、重要事項について補足して説明する事項はない。